



市指定文化財 田川水門遺跡 (唐国町)
指定日：昭和56年2月19日指定

現在、琵琶湖へ直接流入する田川は、かつて姉川・高時川と合流してしま... 幕末の頃には姉川・高時川は天井川化し、大雨のたびに河床の低い田川へ水が逆流して氾濫、周辺の村々は甚大な被害を受けました。

その対策として、逆流を防ぐ水門を設置し、別に新川(人工河川)を開削して高時川の下に伏越樋(排水用トンネル)を造り、田川と立体交差させるとい... 井伊直弼の後押しもあって工事は幕府に認められ、文久元年(1861)、伏越樋と人工河川が完成しました。



▲かつての田川カルバート(昭和初期に撮影)

明治13年(1880)、県は土木技師のヨハネス・デ・レーケに調査を依頼し、伏越樋の容積拡張と新川拡張を計画... 令籠手田安定は県の二度にわたる否決を押し切ってこれを許可し、明治18年(1885)に長さ109mの田川カルバート(暗渠)が竣工しました。

問 長浜城歴史博物館 (063・4611)

市長コラム ⑫

至誠通天 藤井 勇治



※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること

学校・園の再開

梅雨から初夏の香り漂う季節を迎えました。6月1日、新型コロナウイルス感染症の影響で休業していた市内の学校・園が再開し、主役の子どもたちが、マスク着用などの新しい生活様式にもなじんで、毎日元気な姿を見せてくれています。

今年の子どもたちは、毎年になく大きな試練を乗り越え、きつと思いやりがあり、たくましい長浜っ子に育ってくれると私は大きく期待しています。みんな頑張ってください。

また、地域活動や経済活動も動き始めております。ここからは、感染症対策と両輪で前に進めていくことが大切です。行政も、緊急のくらし・経済再生支援策を第一弾、第二弾、そして第三弾と打ち出し、市民の暮らし、市内経済の底上げを図っております。



▲通学路見守り活動

この7月1日からは、市民の皆さんに改めて市内観光を楽しんでもらう、市民お一人お一人を観光大使に... 今年の子どもたちは、毎年になく大きな試練を乗り越え、きつと思いやりがあり、たくましい長浜っ子に育ってくれると私は大きく期待しています。

また、地域活動や経済活動も動き始めております。ここからは、感染症対策と両輪で前に進めていくことが大切です。行政も、緊急のくらし・経済再生支援策を第一弾、第二弾、そして第三弾と打ち出し、市民の暮らし、市内経済の底上げを図っております。

市立病院通信 ⑪

お元気ですか



副院長・産婦人科主任部長 林 嘉彦 先生

琵琶湖を見渡せる快適な分娩室 市立長浜病院では、市民の期待に応えるべく、病棟の改修事業を進めており、この度新しい産婦人科病棟が完成し、この4月から運用を開始しました。この新しい産婦人科病棟は、本館4階の西側にある病棟です。清潔感あふれる新生児室が完備されており、未熟児の治療などに対応できるようにしました。その隣には、陣痛室と分娩室があり、陣痛室は大きな窓から湖北の山々の景色が見渡せ、快適に過ごすことができます。そして、いよいよ分娩の時となった際には、隣の新しい分娩室に移っていただきます。この分娩室からは、銀色に輝く、美しい琵琶湖の眺望も抜群です。『琵琶湖を見ながら分娩ができる』このような快適な分娩室は、日本中を探しても当院だけではないと思います。さらに、各病室も快適に過ごせるよう工夫させていただき、妊婦さんのプライバシーを重視して個室を中心に整備しました。当院では、これまでからママと赤ちゃんに優しい病院をめざし、母乳育児の推進、体調に合わせて母児同室、毎日の赤ちゃんの小児科医の診察、産後疲れのお母さんの育児サポートなどを推進してきました。正常分娩はもちろんですが、小児科や他科との連携により、さまざまな合併症をもった妊婦さんや早産に対しても対応できる体制をとっています。妊婦さんの安全な出産を心掛け、入院前からの入院、産後まできめ細かい支援の実施に取り組んでまいります。スタッフ一同、皆様のご利用をお待ちしています。



▲産婦人科病棟の医療スタッフ一同

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

問 市立長浜病院 068・2300(代表)

新型コロナウイルス感染症対策にかかる寄附等のお礼

この度の新型コロナウイルス感染症の拡大に際し、多くの企業、個人の皆様より寄附等の支援、医療従事者への温かい応援メッセージをいただいております。ご寄附いただきましたマスクなどの医療物資は、医療機関、教育現場および社会福祉施設等に大切にお届けし、感染症の拡大防止に活用させていただいております。ここに感謝の意を込めまして、ご寄附者名等を公表させていただきます。(6月15日現在)

■団体・法人からのご寄附(順不同・敬称略)

株式会社橋本クロス、有限会社桃栗柿屋、日本アドバンストアグリ株式会社、高橋金属株式会社(ティーエムエル株式会社)、三菱ケミカル株式会社滋賀事業所、株式会社はんがい、大塚産業マテリアル株式会社、長浜ライオンズクラブ、木之本ライオンズクラブ、長浜工業会、一般社団法人日本造園組合連合会滋賀県支部湖北分会、六荘地区地域づくり協議会、株式会社黒壁、長浜ロータリークラブ、長浜東ロータリークラブ、長浜商工会議所青年部、国際ソプロチミスト長浜、日本ソフト開発株式会社、レーク伊吹農業協同組合、北びわこ農業協同組合、長浜信用金庫、信友会、日軽パネルシステム株式会社滋賀工場、長浜キャノン株式会社、長浜北ロータリークラブ、株式会社竹中工務店京都支店、認定特定非営利活動法人つどい、カネ上株式会社、株式会社開伸、なごみ動物病院、株式会社ベースワン、株式会社モンバル、朝日電気工業株式会社、株式会社岡村本家、滋賀県産科婦人科医会、一般社団法人湖北歯科医師会、株式会社フルナック

■個人からの寄附

23人からご寄附をいただいております。

～医療従事者への応援メッセージ～

医療機関でコロナウイルスの危険と闘っておられる方々に心底より感謝いたしております。皆様にはお身体を大切にしてください。

私たちのために頑張ってください本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

自らや、家族の感染リスクを防ぎながら、大切な命を救うために、最前線で献身的に頑張っている医療従事者の皆さんに心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスに立ち向かう医療機関の皆さんがおられるおかげで、私たちの生活が成り立っていることをあらためて感謝します。いつもありがとうございます。

など